

平成19年度  
第3期 熊毛地区地域審議会  
会 議 録

日 時：平成19年11月7日（水）

場 所：周南市熊毛総合支所

## 【会 議 次 第】

1 開会

2 委嘱状の交付

3 市長あいさつ

4 委員の紹介

5 会長、副会長の選出

6 議事

( 1 ) 地域審議会の概要について

( 2 ) まちづくり総合計画 「ひと・輝きプラン周南」の概要について

( 3 ) 今後の運営について

7 閉会

## 平成19年度 第3期熊毛地区地域審議会 会議録

日 時 平成19年11月7日(水) 14時~16時  
場 所 周南市熊毛総合支所東庁舎2階会議室  
出席者 ・委員 13名 (欠席2名)  
丸山 和之、久野 利夫、前田 芳子、佐久田美智枝、藤井 里美、竹本 新、  
中村 美代子、末廣 勝、小松 峯子、西村 照子、上田 辰巳、樫山 隆、  
岡田 貞克  
・事務局 8名  
市長 島津幸男、総合政策部長 山下敏彦、企画課長補佐 原田義司、  
同課員 中村充孝、熊毛総合支所長 木谷教造、次長 石光秀雄、  
地域政策課長補佐 柳昭行、同課員 中村悟  
資 料 地域審議会の概要(資料1)、地域審議会の設置に関する協議書(資料2)、新  
市建設計画(資料3)、周南市まちづくり総合計画「ひと・輝きプラン周南」  
概要版(資料4)、平成19年度当初予算の概要(資料5)、これまでの地域審  
議会の経過(資料6)

### 会 議 議 事 録

#### 1 開 会

#### 2 委嘱状の交付

#### 3 市長あいさつ

#### 4 委員、事務局の紹介

#### 5 会長、副会長の選出

事務局 会長、副会長の選出を行いたいと思います。選出方法は地域審議会の設置に関する協議書に規定されているとおり、委員の互選となります。まず、会長の選任ですが、いかがいたしましょうか。

委員 前回の審議会から継続して委員をされる、丸山さんを推薦いたします。  
(委員から大きな拍手)

事務局 ただいま丸山委員さんへのご推薦があり、拍手もありましたが、いかがでしょうか。

(再度、委員から大きな拍手)

事務局 委員全員のご推挙ということで、丸山委員さんに会長をお勤めいただきたい

と思います。

会長 2期では水問題部会に所属しお世話になりました。これから2年間がんばっていきたいので、よろしくお願いします。

市では市民参画条例がつくられ、また、「まちづくり総合計画」の中にも「市民と行政の協働によるまちづくり」が記述されていますが、お互いに情報を共有して取り組んでいきたいと思います。熊毛や鹿野などの周辺地区が発展しないと都市部の発展もありません。委員の皆さんの個性や能力を発揮して、しっかりご発言いただき、よりよい熊毛に向けて、一緒になって取り組んで行きましょう。

事務局 副会長の選出についてはいかがいたしましょうか。

委員 執行部に一任したいと思います。

事務局 一任とのご発言がありましたが、副会長の選出につきましては、進行を会長さんにお渡ししたいと思います。

会長 共に前回から委員を継続していただき、久野委員さんをお願いできないでしょうか。

(委員から大きな拍手)

副会長 副会長は会長の補佐が仕事ではありますが、会長に引っ張っていただくことになると思います。どうか皆さんよろしくお願いします。

## 6 議事(要約)

### (1) 地域審議会の概要について

事務局 《資料1～2に沿って説明》

### (2) まちづくり総合計画「ひと・輝きプラン 周南」について

事務局 《資料4に沿って説明》

会長 (1)(2)についてご質問がありますか。

委員 合併して4年経過しましたが、市の基本計画や実施計画等で、熊毛地区に関する事業の実施状況はどうなっているのでしょうか。

事務局 例えば、熊毛地区の区画整理事業は来年で終わる予定です。また、ケーブルテレビは市内全域に網羅しました。市としては全市的な観点で、施策を総合的に進めているところです。

委員 熊毛地区は自然に恵まれています、一度壊してしまうと元には戻りません。河川改修は魚が住めるよう、自然に配慮した整備をお願いしたいと思います。

委員 本庁と熊毛総合支所の職員間で情報が共有されておらず、本庁と総合支所の風通しの悪さを感じます。例えば下水道工事ですが、地域住民は知っているのに、行政は本庁の職員でないと分からず、総合支所の職員は全く知りません。地域住民は、何かあればやはり身近な総合支所に問い合わせをします。ですから、熊毛地区の工事等で、その都度、本庁に聞かないと総合支所では何も分からないようでは困ります。

事務局 本庁・出先を問わず、市の職員は常に周南市として物事を考え、組織の一員として誰が聞いても市民に対応できることが必要だと思っております。

地域で工事を実施する場合は、本庁から総合支所にも連絡して工事を発注するなどの連絡調整が大事です。また、総合支所で問い合わせを受けたら、安易に本庁にたらい回しするのでなく、ちゃんと受け止めて、後で連絡する等の配慮が必要だとも思います。そうしたことを担当課にも伝えておきます。

また、市では全庁的に情報共有できるシステムも構築し運用しておりますので、そうしたものも活用して、庁内の情報の共有化を改善して行きたいと思えます。

会長 熊毛管内の工事について、熊毛総合支所の職員が知らないというのは、やはり問題ですね。「市民協働のまちづくり」と言っているのですから、行政も市民の立場に立って、しっかり情報共有の改善を検討してください。また、その改善策はしっかり市民にもお知らせいただきたいと思えます。

委員 本庁の駐車場は狭いので、会議の時、車の置き場に困りますので、改善してほしいと思えます。

委員 学校給食についての現在の検討状況について心配しています。ぜひ熊毛地区の給食センターは残してほしいと思っております。

事務局 給食センターについては、現在、周南再生戦略会議で協議中であり、市として、まだお答えできる段階にはなっておりません。

委員 道の駅、福祉バス等の課題について、どのような検討状況になっているのでしょうか。

事務局 道の駅も、再生戦略会議で検討されている最中です。福祉バスは今年度、職員の検討チームを立ち上げ、現在検討にとりかかっているところです。

委員 新市建設計画の中の、「地域核」や「中核都市」の位置づけはどうなっているのでしょうか。

事務局 周南市は、中核都市形成のための先行合併との位置づけで誕生しました。市の総合計画の中でも、「中核都市づくりの推進」を謳っております。

「地域核」についてですが、コアプラザ鹿野は来年度の建設に向けて事業を進めております。熊毛地区では「コアプラザ熊毛」をリーディングプロジェクトに位置づけており、1期、2期とも当審議会から建議をいただいております。市では検討チームを立ち上げて協議を進めていますが、「地域核」となる「コアプラザ熊毛」が早い時期に建設できるように努力をしていきたいと考えています。

### (3) 今後の運営について

事務局 《これまでの地域審議会の活動状況と第三期の審議会について説明》  
現在、合併後の市政の進捗状況を調査中です。結果をまとめて審議会に年度内に御協議いただきたいと考えております。

また、まちづくり総合計画は22年度から後期基本計画となります。前期の実施状況を整理して、審議会にお諮りし、後期の基本計画策定に反映していきたいと考えております。

会長 審議会としては年間3回の開催が予算化されておりますが、自主的な勉強会も必要だと考えておりますので、その際にご協力ください。

委員 2期では二つのテーマに絞って、2年間取り組まれましたが、建議が終わっ

たら、活動が停滞してしまい、消化不良の感がありました。今期は、他の小さな地域課題についても、気軽に発言できる場が必要だと思います。

委員 現在の図書館は、手狭でバリアフリーになっていません。私はコアプラザでの図書館整備に期待したいと思います。給食センターにも関心があり、現在、安い給食費で美味しい給食が提供されていますが、今後どうなるか心配しています。

委員 高齢化も進み、農地の荒廃が問題です。自然を大切に、みんなで協力して取り組んでいきたいと思います。

委員 各地区のイベントに対する、市からの助成金に差があるのではないかという話を聞いています。もしそうだとしたら、各地区に対し、周南市として公平な対応がされるよう、改善すべきだと思います。

事務局 従前の地域独特の助成制度が残っている可能性もあります。全市的に調査し、調整していきたいと考えております。これからは「鹿野」や「熊毛」でなく、全市的な視点が必要です。

委員の皆様にはいろいろなご意見があり、また、市には様々な審議会がありますが、この地域審議会でないといけないことを考えていただきたいと思います。

会長 もちろん、周南市が全体として発展していくことが望ましいのですが、まだ地域格差があるのが現状です。しかし、行政に一方的に求めるだけでなく、熊毛地区においても市民自らが他地区よりいっそうがんばらねばならないと思っております。

委員 審議会での協議に成果を求めるなら、テーマを絞って検討することが必要ではないでしょうか。また、私自身これまで熊毛全体を視野に入れていなかったと思うので、見方を見直していきたいと思っております。

会長 当審議会をこれからどういうふうに進めていくか、テーマをどうするか、また、部会を設置するか等、検討が必要です。

事務局 先ほど申し上げましたとおり、次回の審議会では、皆様に、新市建設計画等の状況について市からご説明させていただき、協議をしていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。

会長 その際は、できれば会議の前に資料を配布していただいて、委員の皆さんが事前に検討しておくこと、会議で意見も出やすいし、理解もしやすいと思います。

事務局 十分配慮させていただきたいと思っております。

副会長 資料が出てから、その中身を見て、当審議会としてのテーマを決めてもいいのではないのでしょうか。

会長 今後審議会を進めていくうえで、皆さんの電話番号の一覧を作成して、委員同士はお互いに連絡が取り合えるようにしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(了承の声)

会長 これからの市政は市民協働のまちづくりです。そのためには、まず、行政と市民がお互いに情報をしっかり共有することが大事です。現在どんな事業が進んでおり、これからどう進めようとしているのか、そして熊毛地区の課題は何なのか、しっかり考えて行きましょう。

今後、四地区の地域審議会の正副会長の懇談会も開いていただき、情報交換をしたいと考えております。

事務局 委員の皆様のご意見について、どのように整理をさせていただいたらよいでしょうか。

会長 ご意見をお持ちの委員さんは、事務局に連絡してください。次回の審議会までに、事務局で事前に整理しておいていただきたいと思います。

本日は長時間どうもありがとうございました。

## 7 閉 会